

令和7年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河第五小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、一部ですがその結果及び考察をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や授業の様子に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合って、家庭生活の見直しに役立ててくださいようお願いします。

1 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

		できている	どちらかといえばできている	どちらかといえばできていない	できていない		
小	全	国	32.6	49.1	15.3	2.8	
6	白	五	小	36.7	60.0	3.3	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 「できている」「どちらかといえばできている」と答えた児童の割合が、合計 96.7% と非常に高い結果となり、児童の意欲の高さが表れています。今後も内容にはそれぞれ差があることを踏まえ、一人一人に応じた支援の充実に努めていきます。
- 毎日の家庭学習について意識して考える時間を設定したり、他者の学習方法について知る機会を設定したりして、学力の向上につながる自分に合った学習の仕方について考えられるよう支援していきます。

2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない	
小	全	国	12.1	12.8	29.1	27.4	12.9	5.7
6	白	五	小	13.3	13.3	40.0	26.7	3.3

(単位 %)

【考 察】

- 1時間以上家庭学習をしている児童の割合は 66.6% で全国平均を大きく上回っています。ただし、「全くしない」と答える児童も見られることから、家庭学習の提出率 100% を目指して、今後も家庭学習の習慣の定着を図っていきます。
- 「家庭学習の手引き」を活用して、改めて学習の内容や取り組み方を確認します。また、やり方が分からぬ児童への具体的な指導も行いながら、家庭学習の充実に努めています。本校では6年生の家庭学習の時間を【10分×学年（6）+10分】以上と設定しておりますので、今後もご家庭での励ましの言葉をお願いいたします。

3 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか。

		当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
小	全国	31.2	48.2	17.1	3.3
6	白五小	33.3	56.7	10.0	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童が90%で、全国平均を上回っています。これからも、振り返りの時間を確保しながら、学習意欲の向上に取り組んでいきます。
- まとめや振り返りの時間では、分かったことを再確認して次の学習への見通しを持ったり、分からなかったことやうまくできなかったことの問題点や改善点を整理して、次の学習につなげたりしようとする意識を育てていきます。

4 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方には気付いたりすることができますか。

		当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない	学級の友達との間で話し合う活動を行っていない
小	全国	40.9	44.0	11.5	2.7	0.8
6	白五小	46.7	43.3	10.0	0.0	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 本校では、「自分の考えを持ち、進んで表現し、高め合う子どもの育成」を目指しています。授業においては、目的に応じたペアやグループでの話し合い活動を積極的に取り入れ、児童の考えが深まるような授業を工夫し、実践してきました。その結果、自分の考えを伝えようとする意識が育ってきました。
- 今後は、友達の考えを聞きたい、自分の考えを話したいと思うような発問を工夫したり、子どもが互いの考えを比較・検討・吟味することができる時間を十分に確保したりするなどして、より深い学びにつながるよう授業内容を組み立てていきます。